



看護部長便り～A letter from Ozawatti～

看護部の皆さん、こんにちは。今年度はコロナ緊急事態で、入職式も院内研修も縮小あるいは中止、「GW＝我慢ウイーク」という言葉まで生まれるほど大変な状況で新年度がスタートしました。「密集は×」「おしゃべりも×」という窮屈、我慢、不安、緊張が強られる中で、患者さんのために頑張ってくれている皆さんに、心から感謝いたします。本当にありがとうございます。

さて、研修が中止になり、いつも直接お伝えしている「あれ」を伝えることができないため、この場をお借りして「あれ」をあらためてお伝えしますね。「あれ」とは、言わずもがな**看護部の理念**です！

～患者さんの声を心で聴き、感じ、思いやり、寄り添いながら観て（観察）考えることができる。そして、その手で技術（ケア）が実践できる、看護・介護を提供します。～

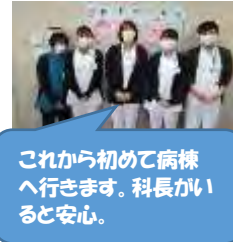
看護部が一番大切にすところ。理念に向かって、一人一人が成長していくことを楽しみにしています。看護部長 小澤美紀



30人の新しい仲間が増えました



今年度、看護部では新たに30人の新入職員を迎えることができました。看護師19名、介護福祉士11名です。北は秋田、南は宮崎と全国各地から集まってくれました。感染対応の為、入職時研修を短縮し、その研修も左下の写真のように“青空教室”で開催する日もありました。研修中は、常時マスク着用でしたので、残念なことに素顔の写真がございません。少しでも早く素顔で語れる日がくるとよいですね。科長とともに初めて病棟へ向かう引き締まった表情。ラウンドすると緊張している様子もありますが、共有ファイルを読むと日々、成長していることもわかります。共に育ち合っていけるようどうぞよろしくお願いいたします。



これから初めて病棟へ行きます。科長がいると安心。

鶴巻の

新たなスタートを切っています！看護部ラダー教育システム

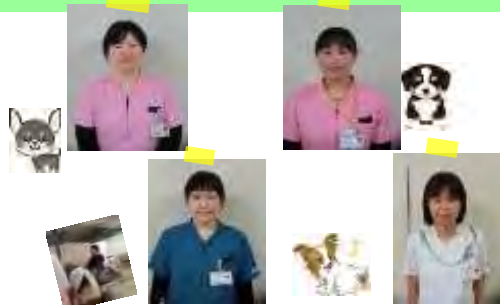
2020年度は、①ラダーと学ぶ内容の段階を揃えたこと、②IをI-1とI-2に分けて申請するようにしたこと、③ポイント制にしたこと、④I-2では、8月～10月にかけて行った実践をまとめるという新しい試みを行うこと、⑤新人の夜勤導入は7月で、自立は9月で統一すること、等が新たに整備されました。新型コロナウイルス感染対応の為、あえなく中止や変更となったことも幾つありますが、今できることに目を向けて取り組んでいきたいと思っています。まさしく、「Nursing Now」の心意気です。

左の写真にあるようにオレンジ色の「継続教育ファイル」が各部署に配布されていますので、是非、手に取ってご覧ください。今年度のラダー認定についてどのような対応をとるのかについては、まだまだこれからの情勢もみながらの検討となっていきますので、その都度、お知らせしていきたいと考えております。

教育ルームはこんな所です

今年度の教育専従メンバーです。「教育ルームってどこにあるんですか？」ってよく聞かれます。Dのエレベーターで本館6階へ。エレベーターが開いたら直進で19歩の所にあります。ぜひ、お試しください。私より足の長い人いるかな？

この部屋では、看護部教育研修の企画・運営・評価、実習の受け入れ等を行っていますが、ちょっとした時に立ち寄って語る場でもあります。対人援助職者自身がケアされることはとても重要なことです。患者さんやご家族のケアに、日々、奮闘されている皆さんの後方支援に少しでもなりたいと思っています。



イーラーニング おすすめ情報

みなさん、ぶっちゃけ、イーラーニングにログインはしましたか？「いやいやそれが・・・」という方々、最初だけ、頑張ってログインし、その後は、IDをブラウザに保存すればだいぶ楽になります。最近では、「物語る臨床倫理のススメ～事例からみんなで考え探す、患者の幸福～」という一見、堅苦しいタイトルを金城隆展先生が軽快なテンポで熱くお話されており、楽しかったですよ！創立10周年記念コンテンツでは、「働くみんなの1分すぐ楽ヨガ」なども紹介されています。こちらプレゼントの応募もできるようですよ！ぜひ！！